

2023年を振り返り

日頃より弊社製・商品をご愛顧いただき、心から厚くお礼申し上げます。

2023年は、エネルギー・原材料費の高騰、ロシアによるウクライナ侵攻、米国の金利上昇による日米の金利差の拡大による円安など、昨年からの長引く要因が日本経済に深く影を落とした年となりました。

一方で5月より新型コロナウイルスがインフルエンザと同等の第5類に移行され、街中や観光地も徐々に活気を取り戻しつつあります。インバウンド需要の回復は、日本経済に大きな恩恵をもたらすものと思われる。

更に、明るい話題として、3月に行われたWBCでは大リーグでプレーしている大谷翔平選手も侍ジャパンの一員として活躍され優勝を果たすことが出来ました。また、JAXA（宇宙航空研究開発機構）が13年ぶりに実施した宇宙飛行士の選抜試験は募集要件が大幅に緩和されたことから大きな話題を呼び、最終的に2名の方々が選ばれました。日本人が月面に立つ日も近いかもしれません。

さて、今年の北海道の天候は、春先の不順な気候か

ら一転し夏場は記録的な猛暑が続き、生乳生産にも大きな影響を及ぼしました。

また、配合飼料価格情勢については、昨年からの配合飼料価格の高騰で高止まりの状況となっています。高騰の要因は終わりの見えないロシアによるウクライナ侵攻により国際的な穀物原料の値上がりや為替による円安進行、原油高による船舶運賃の上昇などがあげられます。そのような状況下で飼料を確保するための国内自給飼料増産は重要な位置付けであり、弊社としても草地更新、適切な草地の肥培管理などのご提案を通して、貢献させていただきたいと思っております。

本誌「雪たねニュース」は、皆様のお役に立てる技術情報、製・商品のご紹介、タイムリーなニュースなどの情報を掲載していますが、弊社ホームページや技術情報誌「牧草と園芸」、その他様々な媒体を通じて多くの情報発信が出来るよう、今後も努力して参りたいと考えておりますので、引き続きご愛顧いただけますようお願い申し上げます。

雪印種苗株式会社 事業本部 小坂 康

「2023年度 酪農学園大学・雪印種苗株式会社共催酪農セミナー」 会場とWebのハイブリット開催



■主催：酪農学園大学、雪印種苗(株)

■開催概要：

日時：2023年12月6日(水)9時～15時(受付開始8時30分)

場所：酪農学園大学 中央館 学生ホール
(北海道江別市文京台緑町582番地)

定員：150名

※新型コロナウイルス感染状況によっては開催内容を変更する可能性がありますことをご了承ください。

また、当日のセミナーはウェビナー配信も行います。

■参加対象者：酪農生産者、学生、酪農乳業関係者、メディア等

■お申込み方法：下記URLまたはQRコードからお申込みください。

<https://www.snowseed.co.jp/kyosaiseminar2023/>
または、雪印種苗株式会社ホームページをご覧ください。



■参加費用：無料

■お申込み開始日：2023年10月2日(月)

お申込み締切日：2023年12月1日(金)

■オンライン用URL：事務局よりメールでご案内いたします。

■開催プログラム：

- ① 換気 極めて感極まる
Y's Company 代表 小出佳正氏
- ② 哺育牛舎の陽圧換気について
(株)トータルハードマネジメントサービス 取締役 奥啓輔氏
- ③ 牛舎の暑熱対策～プッシュプル換気における最適な環境づくり～
パナソニック環境エンジニアリング株式会社 マーケティング本部
建築ソリューション営業開発部 アグリ営業ユニット アグリ東部セクション 副主査 下野衛氏
- ④ ホルスタイン種における環境要因が胚移植の受胎率に及ぼす影響
酪農学園大学 農食環境学群 循環農学類 家畜生産改良学 講師 西寒水将氏
- ⑤ 軽症乳房炎牛に対して抗菌剤を投薬せず経過観察した一農場の経済効果
北海道 NOSAI 十勝統括センター十勝南部支所 更別家畜診療所 来原加奈氏